

5月16日(木)12:10～ CRT スタジオで収録

『狭く・深くに徹し、教科書をスミからスミまで覚え』、
1学期の定期試験で全教科100点満点を取り、
1年後・2年後・3年後の「第一志望校合格」を確かなものにしよう！！

開倫塾
塾長 林 明夫

Q1：大学入試・高校入試・中学校入試で「第一志望校合格」を確実にするにはどうしたらよいのですか。

A：まずは、「狭く・深くに徹し、教科書をスミからスミまで覚え」、「1学期・2学期の定期試験」と「学年末試験」で、「全教科100点満点」を目指すことです。

Q2：なぜですか。

A：(1) 入試で最も大切なのは、各学年・各学期の学校の勉強をしっかりと行うことだからです。
(2) 入試には、各学年の各学期で学ぶ内容がすべて出題されるからです。
(3) また、入試の調査書に記載される学校の成績は、「定期試験」「学年末試験」の結果が重視されます。ですから、「定期試験」「学年末試験」は「入試そのもの」といえます。
○「定期試験」「学年末試験」では、「全教科100点満点」を目指すことをおすすめします。

Q3：それではお聞きします。「定期試験」「学年末試験」で「全教科100点満点」を取るにはどうしたらよいのですか。

A：(1) 「狭く・深くに徹し、教科書をスミからスミまで覚え」、「定期試験」「学年末試験」で、「全教科100点満点を取るぞと毎回決意すること」が第一です。
○「全教科100点満点を取るぞ」と決意すれば、「全教科100点満点」を取ることができます。
(2) そのために試験の1～2か月前から、「全教科100点満点を取るための準備をすること」が第二です。
○定期試験は教科数が多いですが、1～2か月あれば、だれでも「全教科100点満点」を取ることができます。
○英語・数学・理科・社会・国語だけでなく、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、情報も、「100点満点」を目指した勉強を1～2か月前からスタートしましょう。
(3) 全教科の内容について、「狭く・深くに徹し、学校の教科書をスミからスミまで覚え」、スミからスミまで「うん、なるほど」とよくわかるまで「理解」すること。「理解」した内容は「スミからスミまで全部覚えること」が第三です。
○「なんとなくわかったような気がする」や「うろ覚え」ではなく、「うん、なるほど」としっかり「理解」。「自分のことばで言える・説明できるまでにする」。そのうえで「スミからスミまで全部覚える」には、膨大な時間がかかります。
○「定期試験」「学年末試験」の1～2か月前から、勉強をスタートさせましょう。

Q 4 : 学校の授業で習っていないところはどうすればよいのですか。

A : (1) テスト範囲を予想して、「予習」する以外ありません。

(2) 学校から「教科書」や「問題集」、「教材」が配布されたら、手に取ったその瞬間から1教科でも多く、半分以上どんどん「予習」することをおすすめします。

(3) 英語・数学・理科・社会・国語だけでなく、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、情報なども、半分以上「予習」することです。

Q 5 : 学校の「教科書」や「問題集」を「スミからスミまで覚える」にはどうしたらよいのですか。

A : (1) 「教科書」に書いてあることを、「そうかそういうことなのか」「うん、なるほど」と「よくわかる」「理解」することが第一です。

(2) わからないことばがあったら「気持ちが悪い」と考え、辞書や参考書を用いて意味を調べることをおすすめします。

(3) 「計算」や「問題」は、途中の計算式も含めて、ノートに解答を書くこと。なぜそのような答え・解答になるのか、自分の力で考えて十分に「理解」すること。

○「教科書」や「問題集」、「教材」で理解できない・わからないことがあれば、「わからないマーク」をきちんとつけておいてください。もう一度調べたり、授業中に先生のお話を聴いたりしてもわからないときは、先生に質問しましょう。開倫塾の先生にもどんどん質問してくださいね。

Q 6 : 次にどうしたらよいのですか。

A : 一度「理解」したことは、すべて自分のことばでいえる(表現できる・説明できる)までにすること。そして、「身に着ける」「定着」させることです。「定着」の仕方には、3つの練習があります。

(1) 1つ目は、「音読練習」です。「音読練習」とは、「すらすらとよく読めるようになるまで読む練習をすること」です。大切なことは、「何も見ないでいえるようにすること(暗唱)」です。

(2) 2つ目は、「書き取り練習」です。「書き取り練習」とは、「書き順も含め、楷書(教科書の書体)で正確に書けるようになるまで書く練習をすること」です。大切なことは、「何も見ないで書けるまでにすること(暗記)」です。

(3) 3つ目は、「計算・問題練習」です。「計算・問題練習」とは、「計算や問題を見た瞬間に、パッパッパッと条件反射で正解が出るまで練習をすること」です。

Q 7 : 最後に一言どうぞ。

A : (1) この3つの練習に、塾長は「定着のための3大練習」と名付けました。

(2) この「定着のための3大練習」は、

①「教科書をスミからスミまで覚える」のに役立ちます。

②「定期試験で全教科100点満点を取る」のに役立ちます。

③「入試」や「すべての試験」、「多様な選択肢のある人生を歩くこと」に役立ちます。

(3) ①開倫塾の最大の特長は、「効果の上がる学習方法」を伝授することです。

②開倫塾で学ぶ間に「効果の上がる学習方法」を身に着け、1年間・2年間・3年間かけてしっかり勉強、「第一志望校合格」を確かなものにしてくださいね。

③同時に、「辞書・新聞・読書・図書館」に親しみ、「長文化・複雑化する入試問題を試験時間内に正確に読み解く力」「読解力」も、しっかり身に着けてくださいね。